

【学校経営方針】



一人一人に居場所があり 子どもたちが来たいと思う学校

地域とともにある学校

- (1) 信頼関係を基盤にした学校経営
- (2) 強みを生かした教育活動
- (3) 学びを保障する授業改善
- (4) きれいで、安心安全な教育環境
- (5) 働きがいを感じる職場環境

【児童の実態】

- 素直で、決まりを守ろうという気持ちがある。あいさつもしっかりできる。
- 協力的で、係や委員会の仕事にもよく取り組んでいる。
- 学校生活が楽しいと感じている子が多い。
- 動植物に興味があり、大切にできる。
- 上級生が下級生の面倒をよくみている。
- △学習面、生活面ともに「すすんで」や「めあてをもって」という気持ちに欠ける。
- △自己肯定感や自己有用感・自信をもちきれない。
- △話を聞けるが、そこから自分の考えをもつまでは至っていない。
- △学習内容の定着が今一歩である。
- △交通安全への意識に欠ける。
- △本を読む習慣が身につけていない。

学習指導要領

知：確かな学力

静岡県教育振興計画  
令和の日本型教育

伊豆の国市教育大綱

徳：豊かな人間性

体：健康・体力

【校訓】 誠実 勤勉 協同 親切

【学校教育目標】

学び合い 心ゆたかに たくましく  
～よりよくかかわり よさを発揮できる子～

【保護者・地域の願い】

- 学校の教育活動に大変協力的で、学校への期待や想いも強い。
- いちご栽培は、20年以上、地域の方の協力を得て、継続されている。他にも、地域は、学習素材となり得るものが多い。
- 保護者や地域の方の願いは
  - ・地域愛のある子
  - ・学力を身に付けた子
  - ・あいさつができる子
  - ・命を大切にできる子
  - ・コミュニケーションのとれる子
  - ・明るく元気な子
  - ・思いやりのある子
  - ・自立する子
  - ・読書する子
  - 等

【重点目標（めざす子ども像）】

- 伝え合い よく考え 理解できる子
- 自分や友達、地域のよさを認め合い、自分の考えを表現する子
- 多くの本とふれ合い、心を豊かにする子

【取り組み】

- ・「めあて」「まとも」カードの活用
- ・基礎学力の定着（国語の学習系統表の活用）
- ・読解、伝え合いの場の設定（事実→根拠→意見）
- ・自分ごととして思考する授業の工夫
- ・単元の中で、ICTを使った授業展開
- ・地域人材を活用し、体験や経験の機会を増やす
- ・教科横断的な視点で、友達や地域の方とともに学ぶ授業をすすめる。
- ・本での調べ学習の機会を増やす（根拠を明らかにする思考の育成）
- ・家庭読書や読み聞かせの充実
- ・読書時間を設定し、本とふれる時間をふやす

【重点目標（めざす子ども像）】

- 思いやりの心を持ち、助け合う子
- お互いのよさやがんばりを認め合う子
- 健康・安全な生活やめあてに向けて ともに頑張る子

【取り組み】

- ・自己肯定感を高める工夫（よいことみつけ よい表現への価値づけ）
- ・場に応じた言葉づかい（さんづけ）
- ・生活アンケートの実施（毎月）
- ・教育相談の充実
- ・生活のルールを守る
- ・情報の共有と連携
- ・個に応じた先手の支援
- ・QUの活用（個別支援の充実）
- ・自己の心身の健康や安全の維持増進、すすんで取り組む姿勢の涵養

【研修テーマ】

「問いをもち、ともに考え、学びを伝え合う子」  
～対話・協働を通して、学びの実感を積み重ねる単元・授業づくり～

【取り組み】

- 互いに考えを伝えたり、受け止めたりして、自分の考えと比べ、反応し、学びを実感できる子をめざして
- ・子どもが主体となる単元構想（学びを伝え合うための仕掛け）
- ・コミュニケーション能力の育成
- ・「問いをもつための仕掛け」「ともに考えるための仕掛け」「学びを実感するための仕掛け」を取り入れた授業研究
- ・ICTの有効的な活用
- 授業力向上
  - ・一人一研究授業・外部研究発表会や研修への参加・ICT活用
  - ・自己研鑽

【重点目標（めざす子ども像）】

- かかわり合い みんなのために頑張る子
- めあてをもって運動し、高め合う子

【取り組み】

- ・たてわり活動の計画的な実施
- ・あいさつ運動の充実（児童会 校内・校外）
- ・異学年での活動の充実
- ・集団への所属感や連帯感の高揚
- ・リーダーシップとフォロアーシップの育成
- ・めあての共有と振り返り
- ・学習カードの活用（体育）
- ・体育的行事の充実
- ・体力向上に向けた場の設定
- ・公共の精神を涵養

【評価】 学校評価アンケートや各種調査をもとにした数値目標、児童のあらわれや諸会議等での意見をを通して総合的に評価する。

- 数値目標
  - ・学校評価アンケート（7月・12月）…児童・保護者の平均の百分率：80%、A評価の割合：50%
  - ・定着度調査（1月）…県平均
  - ・QU検査（年2回）…学級満足度：80%
- その他
  - ・学校評価アンケートにいただいたご意見
  - ・児童のあらわれや行事の振り返り
  - ・教育課程会議等での話し合い
  - ・学校関係者評価委員会（年3回）や民生委員さんとの懇談会など、外部関係者の意見

凡事徹底

臨機応変

創意工夫

カリキュラムマネジメント

働き方改革

・教育の質の向上

・心身の健康保持増進  
自己チェックシート（平均3.1以上）

チーム学校：同じ目標に向かって、ともに頑張る仲間たち

夢を語り、弱音もはける、笑顔の職員室

熱意と誠意と笑顔（人間性）

人を大切に（人権感覚）

社会に開かれた教育課程

ともに…（共有・連携・協働）

不祥事根絶（使命感・倫理観）  
自己チェックシート（平均3.7以上）

子どもたち

保護者

地域の方

地域学校協働本部

教職員やその家庭

外部人材、機関

信 頼

こ保幼小中

教育委員会